

令和7年度 第1回 にしお観光まちづくり協議会

令和7年5月29日

令和7年度事業計画

1. 観光客誘客事業

(1) 観光商品創造事業

- ・一番茶茶摘み体験と抹茶工場見学を4/25（金）から5/18（日）までの21日間で実施します。
- ・佐久島クルーズ&クイズラリーを9月に2日間で実施します。
- ・西尾市からの受託事業として「にしお健康ツーリズム」（吉良の温泉施設＋スギ薬局の健康増進プログラム「西尾市吉良温泉健康プログラム」）を実施します。
- ・西尾市からの受託事業で「越前町交流ツアー」を実施します。
- ・西尾市からの受託事業で「恵那市岩村町交流ツアー」を実施します。
- ・謎解き「西尾城の秘宝を探せ」は問題を刷新して継続実施します。
また、にしおボランティアガイドの会と連携し、この謎解きを利用したガイド付きツアーを実施します。
- ・おもてなし隊と連携し「にしお観光クイズラリー」を作成実施します。
- ・昨年度に初めて実施した佐久島の「根っこ塾」ツアーを継続実施します。
- ・昨年度に初めて実施した「うなぎの蒲焼体験」ツアーを継続実施します。
- ・昨年度に初めて実施した佐久島での謎解きを継続実施します。
- ・昨年度に初めて実施した「温泉ガストロノミー」を、西尾市から補助金を得て継続実施します。
- ・「あいちウィーク」期間にツアーを設定し、ツアー参加人数増を図ります。
- ・新規事業として10月に「西尾ドローン動画コンテスト」を実施します。

(2) 誘客促進事業

- ・プレミアム付き西尾観光券発行事業（第4弾）を実施します。
- ・貸切バス助成金事業（宿泊・立寄り）を実施します。
- ・ホームページのデザイン・情報・構成を見直し、より閲覧しやすくツアー申込に誘導できる仕掛けを施します。
- ・トンボロ干潟に定点カメラへのアクセス状況を分析しツアー集客に活かします
- ・インスタグラムを活用した食（西尾かき氷・ほっと西尾スイーツ・名鉄キャンペーン夏冬等）と観光地画像の発信を通した誘客を図ります。
- ・公式SNS（Instagram・LINE・Facebook）の発信頻度を高めます。特に、Instagramのフォロワーは、nishio_prで14,500人、nishio_tripで6,000人を目指します。
- ・西尾観光アンバサダー等を活用したプロモーション動画等を作成します。

- ・ J A F の広告を活用した誘客（ J A F オリジナルツアー等）を図ります。
- ・ マスメディアへの情報提供や取材協力を行います。
- ・ 愛知県観光コンベンション局と連携した旅行業者に対する営業と観光展・商談会に参加します。
- ・ アイシン観光ナビを活用した街歩き・謎解きしながら回遊できるシステムを P R し、利用者の満足度向上を図ります。
- ・ 5 月～7 月にセントレアの旅客ターミナルの壁面にパネルを設置し西尾の P R を行います。
- ・ 「国際ウェルネスツーリズム E X P O」（6 月）に出展して「にしお健康プログラム」の P R をします。
- ・ 「E X P O 2 0 2 5（大阪・関西万博）」において愛知県ブースに出展します。
- ・ 日本最大の旅行博「ツーリズム E X P O J A P A N in 愛知」（9 月）に出展します。
- ・ 旅行会社での商品増売を図ります。
- ・ 令和 7 年度から 2 年間使用する観光ガイドブック & クーポンブック「にしお旅手帖・西尾クーポン」を活用して観光誘客を推進します。
- ・ ノベルティー（抹茶スティック・トートバックなど）を作成し、E X P O ・商談会・スタンプラリーの賞品等に利用し、イベント効果を高めます。
- ・ 愛知県の人流動態調査システムを活用します。
- ・ T S C ボードの事業に協力します。
- ・ 岩瀬文庫と連携した市内観光等の活性化を図ります。
- ・ D X 事業や滞在型・周遊型事業に取り組みます。
- ・ 西尾マラソンの参加者や同行者に楽しんでもいただくための企画に取り組みます。
- ・ ツアーや物販におけるキャッシュレス清算システム導入の調査を行います。

（3）広域連携事業

- ・ G O G O 三河湾協議会との広域観光の推進および受託事業を実施します。
- ・ 三河の観光コンテンツ・食材を利用した誘客促進により、将来的な広域 D M O の形成を検討します。
- ・ 岡崎市観光協会、蒲郡市観光協会、碧南市観光協会と連携し、「醸造・旨味」をテーマとした事業を行います。（愛知県観光協会補助金事業を活用する予定）
- ・ 岡崎市観光協会、蒲郡市観光協会と連携しインバウンド誘客をテーマとした事業を行います。（愛知県観光コンベンション局の補助金を活用する予定）
- ・ 令和 7 年 3 月に開通した名豊道路を活用した観光促進について、一社）ほの国東三河観光ビューロー、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー等と連携し、昨年度のマップ制作事業に続いて継続的に取り組みます。

（4）二次交通整備事業

- ・ 電動アシストレンタサイクルを活用した来訪者の利便性を促進します。

(5) 名鉄キャンペーン事業

- ・名古屋鉄道と連携し名鉄＋食事（ランチ、スイーツ等）のプランに着地型プログラムを連動した名鉄キャンペーンを夏・冬に実施します。

(6) インバウンド推進

- ・愛知県が推進する「外国人旅行者体験コンテンツ造成支援事業」と連携し、より広域にPRを行い、誘客に努めます。
- ・大阪・関西万博の公式サイトなどの万博関連事業を活用した誘客を計ります。
- ・インバウンド商品の販売チャネルを増やします。
- ・OTAを活用した西尾市観光のPRと誘客を実施します。
- ・現行のツアー内容をブラッシュアップし、必要に応じて旅行会社向けファムトリップとモニターツアーを実施します。
- ・コンベンションホールの一画で「西尾朝市」に関する実験販売を行います。
- ・英語ガイドの会の支援を行います。
- ・ホームページの外国語ページの充実を図ります。
- ・日本観光振興協会・中央日本総合観光機構の外国人動態調査システムを活用します。
- ・日本観光振興協会、愛知県、愛知県観光協会が出展する海外EXPO（タイ又は台湾）に同行し、現地旅行会社へのPRを実施します。
- ・セントレアが取り組んでいる『地域連携事業』に参画します。
- ・西尾駅前に宿泊している外国人にお土産を購入していただくためのシステム導入に取り組みます。

(7) 調査事業

- ・DMOとして観光庁に報告が必要なアンケート調査および分析を実施します。
（消費額・満足度・リピーター率など）
- ・外国人観光客向けアンケートを開始します。

2. 地産品開発事業

- ・働き方改革推進支援助成金を活用し、三河一色えびせんべい組合と連携して、観光協会による新たな土産品としての「新感覚せんべい」を開発します。2028年3月に開業予定のシーホース三河・新スタジアムを新たな販路の獲得先として位置付け、商品展開を目指します。
- ・「西尾市二十歳の集い実行委員会」とのコラボ企画「ほっと西尾スイーツ」を実施します。
- ・食部会による食育講座を開催します。
- ・愛知県等と連携した観光物産展に参加します。

3. 歴史公園指定管理者事業

- ・10月11日（土）12（日）の二日間にわたり「西尾城まつり」を開催し、新たに西尾市茶協共同組合との抹茶の日のイベントを同時開催します。
11日は、昨年度と同様に西尾藩鉄砲衆の火縄銃演武、西尾観光ボランティアガイドによる二之丸丑寅櫓見学ツアーとキッチンカーによる食の販売「お城マルシェ」を開催し、公園のライトアップを実施いたします。また、10月12日（日）には、シルバー人材センターがシルバー・フェスティバルを開催します。
- ・市外で開催される「につぽんお城まつり」などに出席し、歴史公園の魅力を発信するとともに、観光客誘致に努めます。

4. ふるさと納税返礼品業務

- ・返礼品の企画・開発、協力事業者との調整・事務対応ならびに、ポータルサイト「さとふる」の管理・運営を担当します。
- ・ふるさと納税による寄附金の増加を目指し、返礼品ブランディングを通じて、ポータルサイトへの内容は掲載方法のブラッシュアップを行います。

5. インフォメーション事業、売店事業ほか

- （1）西尾観光案内所の管理運営と観光客の利便性向上を図ります。
- （2）西尾観光案内所で、地産品の販売や呈茶サービスを実施します。
- （3）平原の滝訪問客やウオーキング客を対象に無の里休憩所を運営し、呈茶サービスを実施します。
- （4）市民団体が進める「おもてなし事業」に対し補助金を交付します。
- （5）後援名義使用に関する業務を行います。
- （6）各種行事や撮影会に対し会長賞を交付します。
- （7）ボランティアガイドとの連携を図ります。
- （8）西尾観光アンバサダーを活用し観光・特産品等のPRを推進します。
- （9）マスコットキャラクター「まーちゃ」の画像使用業務を行います。
- （10）インバウンド向け朝市実施に向けて調査・検討をまいります。